

貝殻忌

新美南吉没後79年

3月22日、新美南吉は79回目の命日を迎えます。様々なイベントを通して、新美南吉を偲びましょう。

2022年 3/19(土)~22(火)

会場／新美南吉記念館ほか

※命日の3月22日(火)は、新美南吉記念館を無料開放
※講演会は半田市福祉文化会館(雁宿ホール)

共催／新美南吉顕彰会
協力／NPO法人ごんのふるさとネットワーク

3/19(土) ★会場／新美南吉記念館

10:05~12:00 **貝殻忌ウォーク** 要予約
～ガイドと歩く南吉のふる里～

13:30~14:00 **歌とお話の会** (小野敬子、左近治樹・玲子)

14:00~15:00 **笛子機コンサ** (学芸員の解説付き) **中止**

3/20(日) ★会場／新美南吉記念館 他

10:05~12:00 **貝殻忌ウォーク** 要予約
～ガイドと歩く南吉のふる里～

13:30~14:00 **歌とお話の会** (小野敬子、左近治樹・玲子)

14:00~15:00 **笛子機コンサ** (学芸員の解説付き) **中止**

3/21(月) ★会場／新美南吉記念館(童話の森)

★予約／café and shop ごんの贈り物 0569-26-1885

11:00~12:00 **童話の森で。星くま** **中止**

18:30~19:30 **童話の森で。上映会** 要予約

●童話の森行事以外のお問合せ・予約
新美南吉記念館
〒475-0966 愛知県半田市岩滑西町1-10-1 TEL.0569-26-4888

イベントの詳細は新美南吉記念館HPをご覧ください
<http://www.nankichi.gr.jp/Event/event.html#kaigaraki>
※新型コロナウイルス感染症の影響により変更・中止する可能性があります

貝殻忌講演会

3/21(月) ●時間／14:00~16:00
●会場／半田市福祉文化会館(雁宿ホール)講堂
●定員／150人(予約者優先) ⇒ 100人
主催：新美南吉顕彰会・半田市教育委員会 後援：刈谷市教育委員会

入場無料

演題 **雑誌『赤い鳥』に集った青年たち**
—新美南吉と森三郎を中心に—

『赤い鳥』は、特に昭和期において南吉や坪田譲治など新人作家を育てる場となりました。刈谷市出身の森三郎もその一人であり、鈴木三重吉のもとで童話修行に励みながら、編集者として雑誌の終刊にも立ち会った人物です。愛読者であった幼少期から、戦後の証言者としての仕事に至るまで、『赤い鳥』と共にあったその生涯を紹介するとともに、南吉と三郎、さらには彼らと近しかった青年たちに着眼しながら、同誌が果たした縁やその意義について考えたいと思います。



講師 **酒井晶代氏**
(愛知淑徳大学教授)

1966年愛知県生まれ。愛知淑徳大学在学中、勝尾金弥氏の紹介により森三郎さんにインタビューする機会を得たことから、大学院で『第二次『赤い鳥』と森三郎』の研究課題に取り組み、大阪教育大学大学院修士課程修了。小学校教員、旧・財団法人大阪国際児童文学館専門員を経て、1995年より愛知淑徳短期大学に勤務。現在は愛知淑徳大学創造表現学部教授。

3/22(火) ★会場／新美南吉記念館

9:30~ **献花**

3/19(土)~22(火) 9:30~17:00 **南吉クイズ**

●正解すると、ちょっといいものプレゼント(中学生以下・各日80名)

10:00~16:00 **素焼きのキツネ絵付け体験** (800円)

南吉さんへ
メッセージ&イラスト
の折り紙の貝殻を贈ろう
メール、郵送、直接持参、
Twitter「#南吉没後79年貝殻忌」

